

包括同意について

診療を提供するにあたっては口頭または書面で説明を行い、同意をいただくことが原則ですが、以下に示す項目につきましては心身への負担が少ないと考えられますので、個別に書面等による同意を得る手続きは行わず、包括的に同意をいただいたものとして扱います。ご不明な点がありましたら、医師、看護師または近くの職員までお申し付けください。

● 診療に関するもの

◆ 一般項目

問診、視診、理学的診察、体温測定、身長測定、体重測定、リハビリテーション、栄養指導、薬剤処方

◆ 検査・モニタリング

血液検査、B型肝炎検査、C型肝炎検査、HIV検査、尿検査、畜尿、微生物学的検査、検体の病理・細胞診検査、心電図、肺機能、脳波、超音波検査などの生理機能検査、X線一般撮影、X線透視撮影、造影剤を用いてないCT、経皮酸素飽和度検査、動脈圧、呼気換気、アレルギー皮膚テスト

◆ 処置、投薬・投与

《処置》：創部処置、痰などの吸引、鼻腔カテーテル、膀胱留置カテーテル、口腔ケア、鼻出血止血処置、胃管挿入、湿布処置、消炎処置、2回目以降の輸血（概ね3か月経過した場合、疾患名が異なる場合には同意書を再度取得）

《投薬・投与》：通常の投薬、注射、末梢静脈内留置針挿入（点滴ライン確保）、持続皮下留置針挿入、酸素投与

● 看護学生・医療技術学生の臨床現場実習

当院では次世代を担う優れた看護師・医療技術職の養成を目的として、臨床現場実習の受入を行っています。研修は実習カリキュラムに沿って指導する職員のもとで行われ、診察に同席させて頂くこともあります。皆様のご理解とご支援をお願いします。なお、学生の同席にご同意頂けない場合は、事前にお近くの職員までお申し付けください。

● 診察に伴い発生する試料等の利用ならびに学会などへの症例登録について

質の高い医療を提供することを目的に、研究や学会等において、診察に伴い発生する診断のための検査、手術などの治療、手術・生検で切除した組織等の情報を利用させていただくことがあります。学会等で発表される場合でも、個人が特定されることはなく不利益を被ることはありません。また、研究利用にあたっては、国内外の倫理指針等を遵守いたします。

● 防犯・監視カメラ

当院は防犯並びに患者さんの安全確保のため監視用のカメラを設置しております。撮影された動画は、プライバシーに配慮し、厳重に管理いたします。動画データは一定期間を経て消去されます。